2020 年7 月1 日

生徒および保護者の皆様へ

7 月8 日以降の時程について

中央大学附属中学校・高等学校
学校長　木川　裕一郎

現在本校では、高校では 9 時 50 分 HR の時差登校、1 コマ 40 分の短縮で 1 日6 時間の授業を実施しております。中学では、長い自宅学習期間となっていたこと等による心理面や体力面の不安を勘案し、時差登校と短縮授業に加え、午前午後の分散登校を実施してまいりました。分散登校は2 週間で1 クールとなりますので、６ 月２ ４ 日（水）から7 月7 日（火）までの期間での実施となります。その後7 月８ 日より、中高とも通常登校、通常授業という次の段階に進んでいければと考えておりましたが、７ 月 １ 日現在までの東京都および近県のコロナ感染数や他校の状況等を勘案しますと、８ 時４ ５ 分からの授業開始では通学時の公共交通機関の懸念もあるため、通常の通学時間帯に戻すには時期尚早であると判断いたしました。従いまして、本校の一学期の時程は当面すべて時差登校・短縮授業で実施することといたしました。高校では現在の登校時間、授業の時程が 1 学期末まで継続することとなります。

一方、中学につきましては、現在半日 3 コマの授業を実施しておりますが、一日 6 コマの授業で昼食ありの授業体制に変わります。学校にて昼食をとるという新たな課題とも向き合うこととなりますが、ご家庭のご指導とご協力をいただきながら、生徒にとって貴重な学校生活という時空間を維持していきたいと考えておりますので、ご理解のほど宜しくお願い致します。